



日企企起第32号
平成19年 4月26日

国土交通省道路局長様

日高町長 三輪



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

貴職におかれましては、日頃から町行政の推進につきまして御理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして別紙のとおり、意見を提出致しますのでよろしくお取り計らい願います。

(企画商工課 企画調整係)

「道路特定財源の見直しに関する具体策の中期的な計画作成にあたっての意見について」

(市町村名 北海道日高町)

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

当町は平成18年3月に旧門別町と旧日高町が合併し新生「日高町」が誕生しました。旧町の役場間の距離が65kmと非常に遠く、両地区間の融和と連携を深めるためにも国道等幹線道路の整備は重要なものと考えております。特に冬季における積雪等で危険な状態が多く、安全な路線の整備とともに維持管理が喫緊の課題であります。

1. 幹線道路、生活道路の整備、安全の確保

当町の門別地区には国道235号、237号、日高地区には国道274号、237号と両地区とも交通の要所であり、幹線道路については通行量も多く、歩道の十分な確保がされていない場所もあり、今後高齢者が増加するなか、安全安心な歩道の確保は重要な課題と考えられます。

道央圏と道東圏の都市間を結ぶ、国道274号の日勝峠については、死亡事故が多発し、毎年安全対策の整備がすすめられておりますが、今後も安全で安心して走行できるように、より一層の交通安全対策、維持管理の充実が必要と考えます。

2. 高規格幹線道路の早期整備

日高管内は、当町からえりも町までの日高山脈に沿った地域で、軽種馬産業を中心に、漁業、農業を主産業とする地域です。

当管内の主要幹線国道は海岸線に1本しかなく、平成15年の低気圧による豪雨災害では、国道の通行止めが長期間続くなど、大雨、地震等の災害が多発する近年において、住民は大変不安を感じているとともに、地域の経済活動、観光にも多大な影響がでております。

地域医療の問題では、町内に高度医療施設や産婦人科がない現状であり、脳卒中、心筋梗塞等緊急患者の搬送時間の短縮は生命に関わる重要な課題であります。

また、当町には軽種馬の生産牧場、育成牧場、門別競馬場などの施設があり、軽種馬の輸送時間の短縮とコストの削減、快適な環境での輸送（馬にストレスの少ない）が課題になります。さらに、海産物、農産物等の輸送時間、コストの削減は産地間競争が厳しい中では重要な課題です。

以上のような課題を解決するためには、高規格幹線道路「日高自動車道」を優先度の高い政策に取り上げて頂くとともに早期の完成を強く望みます。

3. 道路施設等の適切な維持管理

通常の維持管理（路面管理、除雪など）及び施設の老朽化に伴う費用は、今後益々増加すると考えられますので、適切で計画的な管理手法が重要と考えます。

また、平成15年、18年と大きな災害の被害を受けており、早急な復旧とともに今後災害に強い道路等の整備を考えることが重要と思います。

・効率化を進める上で重視すべき事項

事業の効率化を進めるうえで、コストの削減への取り組みは不可欠であり、完成年度もしくは供用開始年度を地域へ十分広報するなどの工夫が必要である考えます。

また、人口減少、高齢化が進む中で、近隣自治体との役割分担等を図り、地方行政としても効率化をより進めなくてはならないと考えます。

・その他、道路施策や道路整備・管理全般に関すること

広域分散型社会を形成し、自動車交通の依存度が高い北海道の道路整備は、他府県にくらべ、遅れており、今後の地域活性化や自立のためには、基幹道路の整備は不可欠でありそのためには必要となる事業の財源を安定的に確保することが大変重要です。

また、厳しい財政状況のもと、道路整備にあたり、地域住民との一層の連携強化をはかり、住民との会話の機会を増やしニーズの把握に努め、より効果的な事業管理が必要です。